



# 村山たんぽぽ通信

【第5号】 2017年12月 発行 NPO法人 村山たんぽぽ 武蔵村山市学園3-59-3 TEL 042-569-8373

## 秋の日帰り研修旅行で南房総に行ってきました！



去る十月四日、秋の日帰り研修旅行に行ってきました。南房総に研修旅行で行きました。利用者や職員も合わせて、3名参加しました。今回はバス移動のため、長時間のバス移動は、大型バスを利用し、快適な旅程となりました。バス内では、カラオケやゲームなど、様々なレクリエーションが行われ、皆様の笑顔が印象的でした。また、本日は、お天気に恵まれ、気持ちの良い旅となりました。



「ザ・ファッシュ」での昼食風景



トイレ付大型バスの風景



東京湾フェリーでの船旅風景



昼食後の自由時間にて



サービスエリアにて



恋人の聖地にて



バス車内でカラオケで盛り上がる様子

富津市の金谷にある「ザ・ファッシュ」で昼食や買い物をし、その後、金谷の港まで、フェリーの乗船。乗船後、フェリーのデッキで、お天気に恵まれ、気持ちの良い旅となりました。

## 平成29年度第1回理事会を開催し、自主製品事業の見直しを決議しました。



村山たんぽぽの理事と職員

去る十月二十八日、平成二十九年度第一回理事会を開催しました。長井理事長より、上半期の事業報告があり、相馬会計責任者より、上半期の決算報告がありました。つづいて「村山たんぽぽ諸会議規定（案）」と「施設内作業の作業内容の変更（案）」が提案され、すべて承認されました。特に、自主製品制作事業として行ってきた、パステル画制作とビーズ製品制作については、売上が伸びず、工賃アップに繋がらない状況にあることから、今後は原則的に撤退し、工賃アップが期待できない事業に移行していくことになりました。

### <入所4年目の40代女性・Kさん>

私は、村山たんぽぽに入所する前は、一般就労をしていましたが、対人関係がうまくいかず悩んでいた時に、市役所の方から就労支援センター「とらい」を教えてください、そこに相談にいらして「村山たんぽぽ」を紹介されました。最初はどんなところなのかすごく不安でしたが、利用者の皆さんがとてもいい方だったので、安心して通えるようになりました。しかし、しばらくして、通えなくなってしまいました。そういう状況の中で、同じアパートに住むMさんに、幾度か「村山たんぽぽの皆さんが待っているからおいで」と声をかけていただいたことをきっかけに、また村山たんぽぽに通えるようになりました。利用者の皆さんがとても明るく、仕事も優しく丁寧に教えてくれます。今は、毎日、村山たんぽぽに来るのがすごく楽しいです。

### <入所3年目の40代男性・Kさん>

村山たんぽぽに入所してからこれ3年がすぎました。最初は右も左もわからず、他の利用者や職員の皆さんから声をかけていただき、徐々に慣れてきました。人見知りする性格なので、周りに迷惑をおかけすることもあると思いますが、村山たんぽぽという「居場所」があり、仲間がいるので、幸せだと感じています。

## 利用者の声を紹介します

### <入所6年目の50代女性・Mさん>

私は村山たんぽぽに入所して6年になります。入所を決めるまでに、他に3か所の事業所を見学しました。入所の決め手は、村山たんぽぽに長井所長がいることを知ったからです。私は、長井所長が市議会議員の時には、1期目からずっと応援させていただいていました。その長井さんがいる事業所ということで入所を決めました。入所後は、午前中はパステルハガキや編み物制作を行い、午後には喫茶をやらせていただき、とても良いリハビリになりました。

私は事故により、心臓が一時停止し、一か月間意識不明状態になり、その後意識が回復しましたが、高次脳機能障害と診断され、心臓に機械も入っています。時々不安になる事もありますが、村山たんぽぽに来ると本当に元気が出ます。他の利用者とも仲良く楽しく過ごさせていただいており、職員の方も皆さん優しく、有り難く思っており、感謝の気持ちでいっぱいです。

## <サービス管理責任者(副理事長)あいさつ> 鴻田 臣代

サービス管理責任者の任に就いてから早6年になりました。毎日利用者様に元気を一杯もらって楽しく仕事をさせて頂いております。サービス管理責任者の仕事は、主に利用者様の支援計画の作成や安全な作業体制の構築、その他健康・安心・生活に関する相談、関係諸機関との連携など多岐にわたります。利用者一人ひとりと悩み事、相談などを通して、真摯に向き合い、コミュニケーションを十分に図れるように努力を重ねております。利用者様をどこまでも尊重し大切に、「村山たんぽぽを日本一の事業所に」との長井所長の思いを伺って、私も心を一つにして前に進んでまいりました。

毎朝、午前七時を過ぎると、「おはようございます。」と朝早くから元気な笑顔で次々に利用者様が出勤されます。「早いわね！」と声をかけると、「たんぽぽに来ると皆と話ができて楽しいから」との返事。

朝9時から朝のミーティングでは、ラジオ体操とたんぽぽ家族の歌の合唱、そして全員の一言発言があります。そこでは大笑いする話もあり、朝から明るく元気に一日話をスタートしています。

この十一月で設立7周年を迎えました。これも皆様のご支援の賜物です。今後ともご指導とご支援をよろしくお願い申し上げます。

# イオンモール店舗の インターンシップに参加して

二十代男性・Kさん

今回のインターンシップに参加して、「良い店長」とはどいう人なのかと改めて考え直すきっかけとなりました。私は今までは、ひどい上司にさんざんな目に会ってきま動いていない。時給を減らす。などと記憶があります。今回のインターンシップ先のお話させていただき、とても紳士的で人間味のある方だと感じました。「企業は人なり」と言った松下幸之助の言葉が分かりました。あるラジオ番組で、ゲッターズ飯田さんが、将来成功する人は、恩とか人情を大切にしている人だと言っていました。インターンシップ先の店長や社員の皆さん大変お世話になりました。これからより良いお店にするために、タッグを組んで頑張ってください。応援しています。

# ♪「たんぽぽ家族の歌」ができました♪

「たんぽぽ家族の歌」CD

500円で販売中♪



## ■今回は、「村山たんぽぽ」からは2名の利用者が参加し、雑貨店と飲食店にお世話になりました。

四十代女性のMさん、就労先は市内にある大手の会社です。Mさんは、2年半前に村山たんぽぽに入所され、一時病気の療養中でしたが、率先して新しい仕事にも挑戦されていきました。特に器用さが要求されるガチャガチャの景品の承引ピヤスづくりに欠かせない存在でした。性格も温和で、他の利用者にとり、皆事を教えてくださり、皆さんから慕われていたのは、Mさんが退所されることは、正直残念ですが、Mさんが新しい職場で、元気に活躍されることを心よりお祈り申し上げます。



朝のミーティングの時に、皆で「たんぽぽ家族の歌」を元気に歌って1日をスタートをしています。

「村山たんぽぽ」の応援歌を作ろうということになり、利用者と職員の皆さんに、歌詞を募った結果、3名の方から応募がありました。そこで、3作品の中から、作曲をお願いする井上ツヤ子先生に歌詞を選んでいただいた結果、歌いやすく元気が出て、思いも込められていくということになりました。当初は「たんぽぽ応援歌」にしようということでしたが、村山たんぽぽが一番大切にしている、利用者と職員が、お互いを尊敬し、励まし助け合う「たんぽぽ家族」の精神を表現するために、「たんぽぽ家族の歌」として、皆で歌っていくことになりました。

### たんぽぽ家族の歌

長井 孝雄 作曲  
井上ツヤ子 作曲  
金森 大 編曲

- 一 狭山の緑に 朝日が光る  
足どり軽く 皆んなあつまれ (ラララ)  
たんぽぽのように 明るい笑顔  
心も軽く 楽しくチェレンジ  
個性生かして さあ！頑張ろう
- 二 友のひたいに 汗が光る  
暑さも寒さも なんのその (ラララ)  
たんぽぽにパワー いっぱいもらって  
こぶしを高く たくましく行こう  
個性生かして さあ！頑張ろう
- 三 夜空の星が 友の笑顔に  
たんぽぽと共に ロマンを広げ (ラララ)  
父母の祈りに つつまれて  
明日の力を ともに育てよう  
個性生かして さあ！頑張ろう

## 編集後記

先日、横浜で開催された障がい者就労継続支援B型事業所を対象とした「工賃アップセミナー」に参加させていただきました。そこでは、自主製品にこだわりの付加価値を付けた食品、豆腐や牛タン、パン、弁当をつくり、月額平均工賃は、全国平均を大幅に超えている事業所の所長と、もう一つはいわゆる内職作業箱作り・菓子の包装・タックシール貼・DM発送作業だけで、高額な月額平均工賃を達成している事業所の所長の話を伺い、目からうろこ状態でした。一人の所長に共通していることは、常識を疑い、横並び意識を排し、「揺るがない信念」をもっていているということでしょうか。また、利用者も職員も仕事に対する意識が高く、目的意識が明確になっていて、習っていききたいです。是非、見

## 村山たんぽぽ自主製品 紹介



ピースストラップ「幸せを呼ぶ!金のわらじ」¥500



ピースストラップ「十二支」それぞれ¥1,000



